

住み続けられる街にするために

長野県上田染谷丘高校 1年 堀之内悠大

この課題に関わるSDGs

8 働きがいも
経済成長も



9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



11 住み続けられる
まちづくりを



テーマ設定の理由

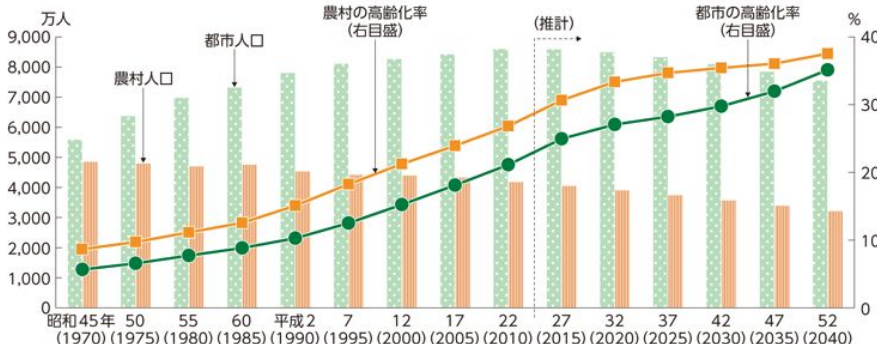
若年層の人口の都市部への流れが、より顕著になっていると授業やニュースなどで知ったため、地元への関心を高めたいと思ったから。

現状

1970年に5000万人近かった農村人口が2040年には4000万人以下になると予想されている。

逆に都市人口は2010年まで増加傾向にあるが、そこからどんどんと人口が減少していくと思われる。

図1-1 農村・都市における人口・高齢化の推移と見通し



資料：総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成25年3月推計）」を基に農林水産省で推計
注：1) 国勢調査における人口集中地区を都市、それ以外を農村とした。
2) 高齢化率とは、人口に占める65歳以上の高齢者の割合

課題

- ・農村、地域の魅力を更に発信できる機会をつくること。
- ・働きやすい環境になるように、自治体がある程度の支援をすすめていくこと。
- ・地域の発展のため、産業の発達と自然環境の保全の両立。

解決策

複合型施設の建設、道路などのインフラの整備を推進するべき

➡人の流れを活発にすることで、ある地域に立ち寄って貰う機会を増やす

10代からの提言

- ・森林などを守りながら産業を発達させてほしい
- ・地域の発展のためにはまず人に知ってもらうのが必要なので、どんどん強みを発信させてほしい

感想

地域に対してもっと関心を高められたり、解決策を真剣に考えられた。

もっと地域を盛り上げるにはどんなことが必要なのかを考えることができた。